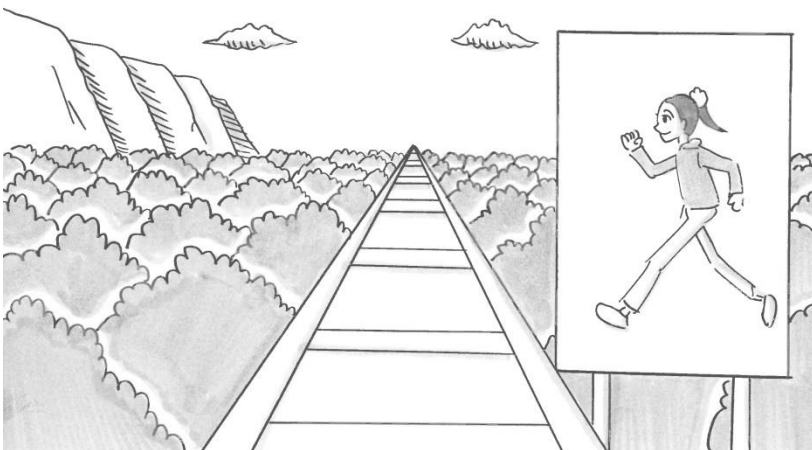


米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭  
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2015

## 鉄拳のパラパラ漫画最新作『SLIDE(滑走)』 ジャパン部門の特別上映作品に決定

俳優の別所哲也が代表をつとめる米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2015 (SSFF & ASIA)が、「ショートフィルムの日」(日本記念日協会認定)の6月4日(木)から開催となります。これまでも、世界各国から集まる注目の上映作品を発表してきましたが、このたび、映画祭をさらに盛り上げてくれる話題必至の作品の上映が決定しました。お笑い芸人、鉄拳のパラパラ漫画最新作『SLIDE(滑走)』です。

鉄拳がクリエイターとしての才能を開花させた作品『振り子』。2012年にテレビ番組で披露されたのをきっかけに「泣ける！」とネット上で口コミとなり海外でも高く評価され、動画再生回数は300万回以上を記録、2014年には実写映画化もされました。以降、各方面から制作オファーが殺到し多忙を極めるなか、いま本人がいちばん表現したいことを自由に描いた作品が今回の『SLIDE(滑走)』です。いわば3年振りの本人による純粋なオリジナル作品です。鉄拳いわく、とある物語をジェットコースターで表現した作品とのこと。SSFF & ASIA 2015でのお披露目に向け、まさに今も制作が続いています。この作品は、ジャパン部門の特別上映作品として公開されますので、どうぞご期待ください。



『SLIDE』(滑走)

### 【上映日程】

6月11日(木) 13:30~15:20

会場:プリリア ショートショート シアター

6月12日(金) 17:50~19:40

会場:ラフォーレミュージアム原宿

6月13日(土) 11:20~13:10

会場:シダックス・カルチャーホール

※アジアインターナショナル&ジャパン部門、  
プログラムBにて上映



### 鉄拳

1972年5月12日生まれ。長野県大町市出身。元プロレスラー志望。1995年に劇団東俳に入団したが、3ヶ月後に退団。1997年にお笑い芸人鉄拳としての活動を始める。2007年9月、吉本興業へ移籍。2012年番組の企画で、パラパラマンガの制作(競作)に挑み、イギリスのロックバンドMUSEの楽曲「エクソジェネシス(脱出創世記):交響曲第3部(あがない)」をバックに、左右に揺れる振り子の中に夫婦の半生をマジックペンで描いた「振り子」を発表する。「振り子」がYouTubeにアップロードされると、日本国内のみならず海外を含めて一躍注目を集める。MUSEのメンバーの耳にも届き、「振り子」の映像が「エクソジェネシス」の公式プロモーションビデオに採用されるに至り、全米・ヨーロッパなど世界各地で配信された。これを機に、パラパラマンガによる仕事が急増し、現在は制作を中心に活動をおこなっている。

2013年「振り子」は第42回日本漫画家協会賞特別賞を受賞。2014年「アジア太平洋広告祭 フィルム部門」でシルバー賞を受賞。

SSFF & ASIA 2015オフィシャルサイト <http://www.shortshorts.org/>

### 【本発表に関するお問い合わせ先】

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア事務局(ユース・プランニング センター内)

担当:白岩(070-6469-1245)・音部(090-2316-7879) TEL: 03-3486-0575 / FAX: 03-3499-0958

e-mail: [ssffasia2015@ypcpr.com](mailto:ssffasia2015@ypcpr.com)

### 【ショートショート フィルムフェスティバル & アジアに関するお問い合わせ先】

ショートショート アジア実行委員会 担当:高橋(090-3049-1284) 加賀矢間

TEL: 03-5474-8203 / FAX: 03-5474-8202 e-mail: [press@shortshorts.org](mailto:press@shortshorts.org)

【ショートショートフィルムフェスティバル & アジア 2015 概要】 ※下記内容は変更の可能性がございます。

■各会場における開催期間

＜東京会場＞

表参道ヒルズ スペース オー	6月4日(木) オープニングセレモニー
	6月5日(金)～6月7日(日)
シダックス・カルチャーホール	6月5日(金)～6月7日(日)、6月11日(木)～6月14日(日)
アンダーズ 東京 アンダーズ スタジオ	6月8日(月)～6月12日(金)
ラフォーレミュージアム原宿	6月11日(木)～6月14日(日)
iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ	6月12日(金)～6月14日(日)
渋谷ヒカリエ ヒカリエホールA	6月15日(月) アワードセレモニー(授賞式)

＜横浜会場＞

ブリリア ショートショート シアター	6月5日(金)～6月14日(日) (横浜開催)
--------------------	-------------------------

※上映期間は6月4日(木)～6月14日(日)です。

※上映会場は(渋谷ヒカリエを除く)東京5会場、横浜1会場となります。

※オープニングセレモニー、アワードセレモニーは一般の方は参加できません。

		表参道ヒルズ スペース オー	シダックス・カル チャーホール	アンダーズ 東京 Andaz Studio	ラフォーレ ミュージアム原宿	iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ	ブリリア ショートショート シアター	渋谷ヒカリエ ヒカリエホールA
6月4日	木	★ オープニング セレモニー						
6月5日	金	●	●				●	
6月6日	土	●	●				●	
6月7日	日	●	●				●	
6月8日	月			●			●	
6月9日	火			●			●	
6月10日	水			●			●	
6月11日	木		●	●	●		●	
6月12日	金		●	●	●	●	●	
6月13日	土		●		●	●	●	
6月14日	日		●		●	●	●	
6月15日	月							★ アワード セレモニー (授賞式)

■一部の有料イベントを除き、東京会場、横浜会場ともに無料上映となります。

※事前予約はオフィシャルサイトから登録が可能です。

※上映プログラム・イベントは決定次第、順次オフィシャルサイトにアップします。

■東京会場限定 スペシャルパスポート

4,000 円(映画祭オリジナルグッズ付)

下記東京3会場の有料イベント以外の全てのプログラムを事前予約・回数制限なくご覧いただけます。

(表参道ヒルズ スペース オー、ラフォーレミュージアム原宿、iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ)

チケット販売はオンラインにて受け付けます。詳細は映画祭オフィシャルサイトをご確認ください。

※キャンセルによる払い戻しの手数料はお客様負担になりますので、予めご了承ください。

■ショートショートフィルムフェスティバル & アジアについて

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭。新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、米国俳優協会(SAG)の会員でもある俳優の別所哲也が、創立者として1999年に東京・原宿で誕生。初年度は映画『スターウォーズ』で有名なジョージ・ルーカス監督の学生時代のショートフィルムも6作品上映し、その後も毎年応援を頂いています。2001年には「ショートショート フィルムフェスティバル(SSFF)」と名称を改め、2004年には米国アカデミー賞公認映画祭として認定されました。これにより、映画祭のグランプリ作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への架け橋ができました。

また、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成目的から同年に誕生した「ショートショート フィルムフェスティバル アジア(SSFF AISA 共催:東京都)」が誕生し、現在、この2つの映画祭が“SSFF & ASIA”として開催されています。上映内容は、オフィシャルコンペティションをはじめ、「音楽」「環境」「CGアニメーション」など、様々なカテゴリーのプログラムで構成されています。2008年には、横浜みなとみらいにショートフィルム専門映画館、ブリリア ショートショートシアターを設立。映画祭としてはこれまでに延べ28万人を動員。日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げるとともに、世界に羽ばたく若きクリエイターを本映画祭は応援していきます。